

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
幼児体育		松尾 瑞穂	演習	1	後期
必修・選択	卒業要件				
	資格要件	幼稚園教諭2種免許必修 保育士資格必修			
学習目標	<p>幼児の体育を、「幼児のための身体活動を通しての教育」としてとらえ、幼児の発達特性をふまえながら、運動あそびに視点をおいて、知識と指導技術を身につけ、幼児に対して系統的・段階的に適切な体育指導ができるよう、研究的に演習をしていく。</p>				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	基本の運動・親子体操 近年の子どものからだの異変とその対策	オリエンテーション、学習の進め方の理解、からだを使った基本運動、組体操、親と子のふれあい体操			
2	親子リズム・リズム運動 子どもの生活と運動	親子のできる音楽を使ったあそびとリズム体操			
3	身近な物や廃材を使ったあそび 子どもの発達と運動	新聞紙やタオル、ペットボトル等を使った体育あそび			
4	用具を使った運動 幼児体育とは—その意義と役割	ボールやフープを使った体育あそび			
5	集団あそび 体育あそびと運動発現メカニズム	みんなで協力する体育あそび			
6	移動遊具を使った運動 幼児体育指導上の基本と指導内容	マットや平均台、跳び箱を使った体育あそび			
7	固定遊具を使った運動・指導実習① 幼児体育指導上の留意事項	固定遊具あそび、創作あそびの発表①			
8	サーキットあそび・指導実習② 障がい児の体育指導	サーキットあそびの環境づくり、創作あそびの発表②			
9	鬼あそび・指導実習③ 体格体力の測定・評価	手つなぎ鬼、うし・うま鬼、十字鬼、 創作あそびの発表③			
10	指導実習④ 安全と応急手当	創作あそびの発表④			
11	運動会種目①	競技種目			
12	運動会種目②	レクリエーション種目			
13	指導実習⑤	創作あそびの発表⑤			
14	指導実習⑥	創作あそびの発表⑥			
15	まとめと反省・評価	幼児体育のまとめと近年の動向、課題レポートの提出			
参 考 書	<p>日本幼児体育学会編「幼児体育（理論と実践）」大学教育出版、2008 前橋 明「0～5歳児の運動あそび指導百科」ひかりのくに、2004</p>				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	<p>本校指定の上履き、体操服で受講することが望ましい。 子どもの健康・体力づくりに意欲的な学生を歓迎する。</p>				
評価の方法と時期	<p>課題レポートの提出、出席状況、授業態度から総合的に評価する。</p>				